

河内 一馬 Kawauchi Kazuma

1992年生まれ東京都出身。

国内でのコーチ経験を経て、アジアとヨーロッパ約15カ国を回りサッカーを視察。

その後アルゼンチンに渡り、現地の監督養成学校に3年間在学、CONMEBOL PRO ライセンス（南米サッカー連盟最高位）を取得。

帰国後は鎌倉インターナショナルFCの監督に就任し、ブランディング責任者を兼任。

2024年に監督を退任後、同クラブのCBO及びテクニカル・ダイレクターに就任した。

同年、スポーツのブランディング/コンサルティング/デザインファーム（株）vennn を設立。

初著の『競争闘争理論 サッカーは「競う」べきか「闘う」べきか』はサッカー本大賞2023「大賞」を受賞した。

NPO法人love.fútbol Japan理事。

鍼灸師国家資格保持者。

<書籍>

- ・ 競争闘争理論 サッカーは「競う」べきか「闘う」べきか